



## さっぽろ雪まつり むかわ町特設ブースの ボランティアに参加しました！

2023年2月4日(土)~11日(土)  
さっぽろ雪まつり4丁目会場

むかわ町、北海道鶴川高等学校との包括連携協定に基づく連携事業の一環で、「さっぽろ雪まつり むかわ町特設ブース」にボランティアスタッフとして、日本人学生10名、外国人留学生8名が参加しました。

むかわ町特設ブースは、本学も構成団体として参画している「むかわ町恐竜ワールド創生実行委員会」が主催しており、参加した学生は、ブース出入口での案内や商品の袋詰め、AR恐竜と撮影ができる機能の説明など運営補助に携わりました。また、海外からの観光客も多く来場していたため、学生にとっては様々な言語での対応を行う貴重な機会となりました。

期間中は吹雪や寒さの厳しい日もありましたが、来場された皆さんからの声かけや実行委員会の皆さんの優しさにつれ、心は温まりながら活動できた様子でした。



▲カムイサウルス（むかわ竜）とティラノサウルスをモチーフにした大雪像



日本語・日本文化専攻3年  
李 羿萱（リ イシェン）さん

たくさん日本語を使うことができました。  
みんなとても優しいし、台湾人にも会えて、日本で母国語の中国語を使うこともできてよかったです。



経済学専攻2年 吉田 佳穂さん

会場で買い物を楽しむお客さんの声が聞こえて、私まで楽しい気持ちになりました。スタッフの皆さんが丁寧に優しい方ばかりで働きやすかったです。恐竜の雪像やグッズ、スマホで恐竜のVRが見れたりとお客さんが長く楽しむことのできる濃いイベント内容だったと感じました。

経済学専攻1年 蛭名 舜さん

むかわ町のみなさんがとても親切で、和やかな雰囲気を作ってくれたおかげで、とても楽しく活動することができました。今後もむかわ関連のボランティアにもっと関わっていきたいと思います。



歴史文化専攻3年  
花 暁青（カ ギョウセイ）さん

寒いけど、世界に有名な雪まつりに参加して楽しい時間を過ごせたことは、留学生の私にとって忘れられない体験でした。

## むかわ町の地域おこし協力隊インターン「ムカワカレッジ」に学生が参加しています！

むかわ町の地域おこし協力隊インターン（以下、ムカワカレッジ）に、経済学専攻2年の奥山奨太さん、小野立陽さんが参加しています。

ムカワカレッジは、2月から3月にかけて、まちづくりや観光業務の他、鶴川高校が取り組む課題探究型学習「むかわ学」の支援など、行政での様々な業務を体験するもので、都市部の大学との連携で、関係人口の創出や若者の人材育成・還流につながるしくみ作りを推進したいという町の思いが詰まったプログラムになっています。2月4日には、雪まつり会場の大雪像前で委嘱状の交付式が行われ、竹中町長・長谷川教育長より激励のメッセージが贈られました。

▶竹中町長から、委嘱状を交付される奥山さん(上)と小野さん(下)



### むかわ町役場の貝澤主査よりコメントをいただきました！

本プログラムを通じて、実際に町で活躍している地域おこし協力隊や住民の方々と交流し、地域で働くことの楽しさややりがい、地方創生の取組を体感いただければと思います。  
お二人のキャリアデザインを考える良いきっかけになればうれしいですし、その場所がむかわ町ならばなおさらです。また、次の大学生を呼び込んでくれるような心を惹く企画を立案するなどの活躍ぶりを期待しています。  
札幌や空港から近いという地域特性を活かし、札幌市を始めた都市部の大学生が多く来町するきっかけになれば、皆さんもぜひ、むかわ町に遊びに来てください。

